



















中禅寺湖展望台

Chuzenjiko Observatory

標高

1.558m

Above the Sea



おむせ
このおむせは
おむせの中心地です
おむせの中心地です

中禅寺湖展望台
Chuzenji Lake Observatory

標高
1,550m
Above the Sea







この道路のゲートは
17時00分に閉鎖します

栃木県日光土木事務所

標高
1,595m
Above the Sea





足尾の治山事業



① 鉱山跡地



② 望海山 (2,143)

③ 大平山 (1,957)

④ 箕輪岳 (1,977)

⑤ 社山 (1,826)



凡例

- 緑色：治山事業により復元された区域
- 茶色：荒廃している区域

● 暮らしを守る治山事業 ●

足尾川流域は、高度利用の流域型に位置しています。かつてこの地域にあった緑豊かな森林は、雨水を地中に蓄え、山から流れ出る水の量を安定させ、山が崩れるのを防いでいました。しかし、大規模な山伏事や、動物の糞尿に伴う有毒ガスなどにより草木も無い荒廃地と化してしまいました。林野庁では、再び足尾川流域に森林をよみがえらせ、山地災害を防ぎ水と土に蓄えられた国土づくりをめざし足尾の治山事業に取り組んでいます。

● 足尾川流域に緑をよみがえらせる ●

- 足尾川流域の復元や整備には、主に①～⑧の工程を組み合わせて取り組んでいます。
- ① 土留壁：コンクリートブロックなどにより山から土砂や石が流れ出すのを防ぎ、斜面を安定させ、植工の基礎をつくります。
 - ② 文庫土留：①により安定させた山の斜面に景観の趣や土砂材料の入った壁を築きに近づけ、山の斜面を景観により整えます。
 - ③ 植林：①により斜面に覆われた区域に苗木を植え、自然災害に強い水防林をつくります。
 - ④ 土留壁：山から流れ出る土砂や石を止め、川の流れを安定させます。
 - ⑤ 鉱山跡地：人による緑化が難しい場所においては、ヘリコプターで苗木や土壌を運出し、斜面の緑化を図ります。



林野庁
関東森林管理局
足尾治山事業所



足尾の治山事業

足尾の治山事業

● 治山事業の概要

● 治山事業の目的

● 治山事業の進捗状況

● 治山事業の成果

● 治山事業の今後の展望



Mt. HANGETSU HANGETSU PASS

半月山 0,8 km 半月峠 1,1 km

Mt. HANGETSU OBSERVATORY

半月山展望台 0,6 km





























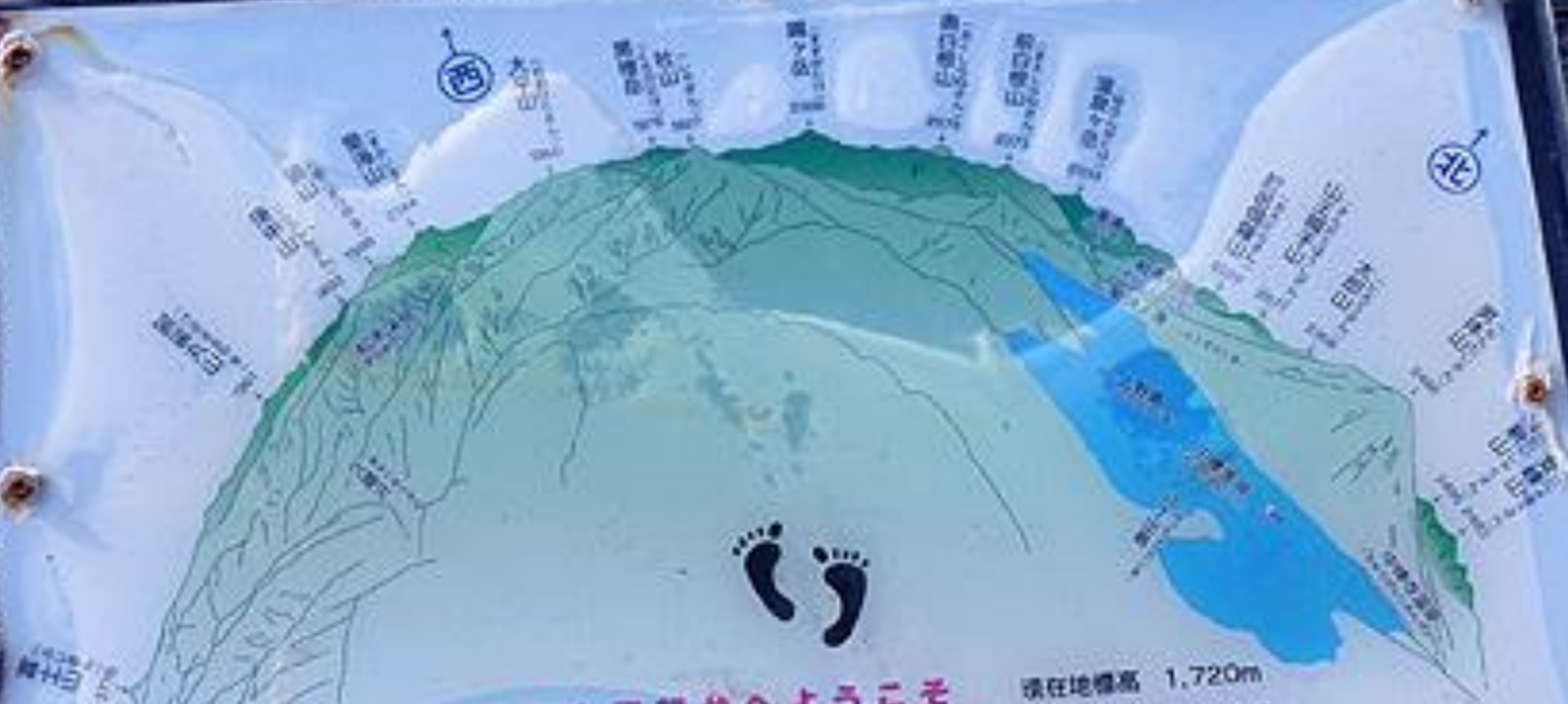













半月山展望台へようこそ

現在地標高 1,720m

もし天気がよければ、あなたはこの素晴らしい眺望をご覧になっていると思います。まず、右手に見えるのは、中禅寺湖と男体山。その左側に広がるのが男体湖で、湖、竜頭の滝もちらっと見えます。ほぼ正面に美白根山が見えます。日本ではこれより北には、より高い山はありません。そしてほぼ正面、あまり木の生えていない山が社山です。左ななめ前に見える岩肌の山並みは足尾の松木渓谷です。そして左手の奥に、あの富士山が見えることもあります。それでは、お気をつけて日光の山々をお楽しみください。

平成16年 秋 日光市観光工務課



A scenic landscape of a valley. In the foreground, a calm lake reflects the sky. The middle ground is dominated by lush green mountains and a wide, flat valley floor. In the background, more mountains rise under a clear blue sky. Three labels in white Japanese text are overlaid on the image: '湯滝' (Tsunagi) in the upper left, '戦場ヶ原' (Senbaga-hara) in the center, and '竜頭の滝' (Ryuto no Taki) in the lower center.

湯滝

戦場ヶ原

竜頭の滝



